

平成 22 年 2 月 24 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社  
代表者 代表取締役社長 山田 英  
(コード番号 4563 東証マザーズ)  
問い合わせ先 経営企画部長 鈴木 文彦  
電話番号 03-5730-2480

### 新たな遺伝子を対象とする、血管新生の医薬特許が成立（日本）

#### － eNOS（血管内皮型一酸化窒素合成酵素）遺伝子が対象－

当社は、eNOS 遺伝子による血管新生を対象とする医薬用途特許が成立し、本日、特許公報(特許 4420633) が発行されたことをお知らせします。

本発明は、主に血管内皮細胞に存在し、血管拡張作用（降圧作用）、血小板凝集抑制作用などを有する eNOS 遺伝子を用いる重症肢(足)虚血治療に関するものであり、単独使用での効果はもちろん、当社が現在開発中の HGF 遺伝子治療との併用により、一層強力な血管新生作用に基づく優れた末梢動脈閉塞症治療効果も期待されます。

また本発明においては、全身における一酸化窒素(NO) レベルを変化させることなく、患部周辺の局所的 NO 濃度を上昇させることが可能となります。そのため血圧低下や出血傾向(血液凝固遅延)等の副作用を引き起こすこともなく、ただ一回の筋肉内注射により重症肢(足)虚血を治療することができ、患者様のベネフィット向上に大きく寄与するものであります。

なお本発明は欧州においても特許登録済であり、HGF 遺伝子治療プロジェクトを側面から支援する位置付けにもあります。

このような総合的な戦略に基づき、当社は、HGF 遺伝子治療の臨床開発プロジェクトと並行し、他の血管新生遺伝子を対象とする特許権利化も積極的に進めてまいります。

なお、本件による本年度業績への影響はありません。

以上